

プログラム

■ 特別講演

2026年6月26日（金）10：15～11：05

本学会の歴史と共に症例から学ぶ -産婦人科血栓塞栓症と私- S1-2

座長：東京女子医科大学 産婦人科学講座 主任教授 田畑 務

演者：総合母子保健センター 愛育病院 産婦人科 名誉院長 安達 知子

■ 教育講演 1

2026年6月26日（金）12：50～13：50

血栓性血小板減少性紫斑病の診断と治療 S3-4

座長：奈良県立医科大学 小児科 教授 野上 恵嗣

演者：奈良県立医科大学 輸血部 講師・副部長 酒井 和哉

■ 教育講演 2

2026年6月27日（土）9：30～10：30

産婦人科領域における血栓症 S5-6

座長：東京女子医科大学足立医療センター 産婦人科 教授 中林 章

演者：奈良県立医科大学 産婦人科 准教授 川口 龍二

■ 教育講演 3

2026年6月27日（土）9：35～11：15

新生児・小児領域の血液凝固異常症 S7-8

座長：聖マリアンナ医科大学 小児科 准教授 長江 千愛

演者：九州大学 環境発達医学研究センター 特任准教授 落合 正行

新生児マススクリーニングにおける
重症複合型免疫不全症（SCID）検査：現状と課題 S9-10

座長：九州大学 医学研究院成長発達医学分野 講師 石村 匡崇

演者：聖マリアンナ医科大学 小児科 教授 北東 功

■ 学術委員会企画シンポジウム

2026年6月26日（金）13：50～15：50

「包括的止血機能検査の最近のアップデート；

産婦人科から小児科領域での現状と今後の発展」

座長：九州大学 環境発達医学研究センター

特任准教授 落合 正行

座長：浜松医科大学医学部 産婦人科地域医療学講座

特任講師 小田 智昭

包括的凝固機能検査とは－原理と応用－

S11-12

演者：国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

古川 晶子

産科出血における包括的止血機能検査の現在地：

POC凝固検査（dry hematology・TEG）の役割

S13-14

演者：埼玉医科大学総合医療センター
総合周産期母子医療センター 母体胎児部門

助教 中村 永信

凝固線溶波形解析を用いた、DICを含む多様な病態の
凝血学的評価と臨床応用

S15-16

演者：奈良県立医科大学附属病院 小児科

助教 大西 智子

周産期管理におけるフィブリノゲン測定
およびフィブリノゲン解析の最近の発展

S17-18

演者：名古屋大学医学部附属病院 検査部

鈴木 敦夫

血流下血栓形成能評価法：

産婦人科・新生児領域における臨床的応用にむけて

S19-20

演者：奈良県立医科大学 小児科

准教授 荻原 建一

■ シンポジウム 1

2026年6月27日（土） 10：35～12：25

「産婦人科と血栓症：基礎から臨床管理まで」

座長：大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学

教授 橘 大介

座長：浜松医科大学医学部 産婦人科地域医療学講座

特任講師 小田 智昭

周産期と血栓：発症リスクと凝固制御破綻の分子基盤

S21-22

演者：浜松医科大学医学部 産婦人科地域医療学講座

特任講師 小田 智昭

ヘパリン療法を実施している妊婦の管理

S23-24

演者：日本医科大学付属病院 女性診療科・産科

講師 杉田 洋佑

婦人科悪性腫瘍における静脈血栓塞栓症の話題

S25-26

演者：筑波大学 医学医療系産科・婦人科学

病院助教 藤枝 薫

産婦人科領域における血栓症

S27-28

演者：東京都立墨東病院 産婦人科

部長 兵藤 博信

■ シンポジウム 2

2026年6月27日（土） 13：30～15：20

「無痛分娩と大量出血」

座長：浜松医科大学 産婦人科学講座

教授 小谷 友美

座長：東京女子医科大学 産婦人科学講座

講師 石川 源

地域における無痛分娩と大量出血 当院での経験をもとに

S29-30

演者：宮崎市郡医師会病院 産婦人科・周産期センター

医員 徳田 温子

無痛分娩普及下の地域周産期母子医療センターの役割 ー院内成績と無痛分娩後搬送症例の検討ー

S31-32

演者：武蔵野赤十字病院 産婦人科

副センター長 菊池 友美

計画無痛分娩における分娩後異常出血 ～人工破膜による分娩後異常出血を減らす試み～

S33-34

演者：医療法人社団 中林病院 産婦人科

副院長 中林 靖

無痛分娩のオンデマンド分娩と計画分娩の比較

S35-36

演者：東京女子医科大学 産婦人科学講座

助教 大石 真希

■ 共催セミナー

2026年6月26日（金）9：20～10：10

先天性アンチトロンビン欠乏症の妊娠・分娩管理

座長：宮崎大学医学部 産科・婦人科

教授 桂木 真司

演者：関西医科大学医学部 産科学・婦人科学講座

産科教授 森川 守

共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

■ ランチョンセミナー1

2026年6月26日（金）11：10～12：10

周産期におけるフォン・ヴィレブランド病の診断と治療のポイント

座長：東京女子医科大学足立医療センター 産婦人科

教授 中林 章

演者：奈良県立医科大学 小児科

主任教授 野上 恵嗣

共催：武田薬品工業株式会社

■ ランチョンセミナー2

2026年6月26日（金）11：10～12：10

次世代の将来の健康も見据えた母体鉄欠乏性貧血治療

座長：杏林大学医学部 産科婦人科学教室

教授 谷垣 伸治

演者：慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室

専任講師 春日 義史

共催：ゼリア新薬工業株式会社

■ ランチョンセミナー3

2026年6月27日（土） 12：25～13：25

OC・LEPの安全性プロファイル再考 ～ E4/DRSPがもたらす新たな視点～

座長：東京女子医科大学 産婦人科学講座

主任教授 田畑 務

演者：医療法人社団 飯田橋レディースクリニック

理事長 岡野 浩哉

共催：富士製薬工業株式会社

査読者一覧

| | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 今村 孝 | 小田 智昭 | 落合 正行 | 桂木 真司 |
| 川口 千晴 | 川口 龍二 | 郷 勇人 | 酒井あゆみ |
| 高倉 翔 | 橘 大介 | 長 和俊 | 長江 千愛 |
| 中林 靖 | 中村 永信 | 二井 理文 | 兵藤 博信 |
| 藤田 浩 | 北東 功 | 松永 茂剛 | 森川 守 |
| 山下 敦己 | | | |

(敬称略、五十音順)

学術集会賛助リスト

本学術集会開催にあたり、各位（以下）よりご支援、ご協力を賜りました。
ここに深甚なる感謝の意を表します。

第36回日本産婦人科・新生児血液学会学術集会

会長 田 畑 務

アストラゼネカ株式会社

安達知子

江崎グリコ株式会社

科研製薬株式会社

キッセイ薬品工業株式会社

共立習志野台病院

サノフィ株式会社

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

株式会社ステムセル研究所

ゼリア新薬工業株式会社

武田薬品工業株式会社

中外製薬株式会社

医療法人社団 中林病院

一般社団法人 日本血液製剤機構

日本光電工業株式会社

ファイザー株式会社

富士製薬工業株式会社

株式会社メディコン

（五十音順、敬称略、2026年5月7日現在）

■ 優秀演題賞候補演題

● 査読○の演題は、本誌後半の学会誌に原著／症例報告として内容が掲載されています。

| 演題番号 | 査読 | 所属 | 氏名 | 演題名 | ページ |
|---|----|--|-------|--|--------|
| 優秀演題賞（真木賞）選定セッション | | | | | |
| 6月26日（金）15：55～17：25 第2会場 | | | | | |
| 座長：森川 守 関西医科大学 医学部 産科学・婦人科学講座 川口 千晴 大和高田市立病院 小児科 | | | | | |
| E1 | ○ | 関西医科大学 小児科学教室 | 安水伶子加 | 抗HLA抗体による新生児同種免疫性血小板減少症における抗体価と抗体特異性の臨床的意義 | 1-2 |
| E2 | | 兵庫県立こども病院 周産期医療センター 新生児内科 | 小林 孝生 | 超早産児の胎児炎症反応症候群における交換輸血による血清IL-6の除去効率の検討 | S37-38 |
| E3 | | 大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯 医学 | 川島 皓雄 | 常位胎盤早期剥離における血腫形成と凝固線溶の関連 | S39-40 |
| E4 | | 浜松医科大学 産婦人科 | 福地 千恵 | Rotational thromboelastometryを用いた分娩後異常出血における凝固・血餅形成機能の検討 | S41-42 |
| E5 | | 埼玉医科大学総合医療センター 総合周産 期母子医療センター母体胎児部門 | 中村 永信 | 産科危機的出血におけるPoint-of-care testingの診断精度：系統的レビューおよびメタ解析 | S43-44 |
| E6 | | 奈良県立医科大学 産婦人科 | 脇 啓太 | 婦人科領域における術後肺血栓症予防を目的とした早期低分子量ヘパリン製剤投与の安全性の検討 | S45-46 |

■ 一般演題

● 査読○の演題は、本誌後半の学会誌に原著／症例報告として内容が掲載されています。

| 演題番号 | 査読 | 所属 | 氏名 | 演題名 | ページ |
|---|----|--------------------------|-------|--|--------|
| 一般演題① 産婦人科1 | | | | | |
| 6月26日(金) 9:20～10:10 第2会場 | | | | | |
| 座長：兵藤 博信 地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立墨東病院 産婦人科 | | | | | |
| 1 | | 東京女子医科大学 産婦人科学講座 | 輿水 敬 | 抗ミトコンドリア抗体上昇を伴った非典型的HELLP症候群の1例 -妊娠関連TMAとしての病態考察- | S47-48 |
| 2 | ○ | 大阪市立総合医療センター 産科 | 植村 遼 | 抗Hr _α 抗体陽性D--妊婦に対して 安全な周産期管理戦略を遂行できた一例 | 3-4 |
| 3 | | 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座 | 足尾 陽 | 抗リン脂質抗体陽性不妊患者の長期予後調査 | S49-50 |
| 4 | | 名古屋市立大学病院 産婦人科 | 野々部 恵 | 妊娠高血圧腎症、子宮内胎児死亡に対する抗リン脂質抗体症候群関連検査の予後予測因子としての意義 | S51-52 |
| 5 | | 三重大学医学部附属病院 産婦人科 | 真木晋太郎 | Developmental origin of vascular dysfunctionに対するタダラフィル療法の有効性に関する検討 | S53-54 |

| | | | | | |
|---------------------------|---|------------------------|-------|---|--------|
| 一般演題② 小児科1 | | | | | |
| 6月26日(金) 10:15～11:05 第2会場 | | | | | |
| 座長：山下 敦己 聖マリアンナ医科大学 小児科 | | | | | |
| 6 | | 九州大学大学院 医学研究院 成長発達医学分野 | 大賀 慎也 | 乳児早期に好酸球増多症を呈したMHC class II欠損症の1例 -TRECでは診断できない先天性免疫異常症診断における好酸球増多症の意義- | S55-56 |
| 7 | | 福島県立医科大学 小児科学講座 | 安藤 真有 | 重症感染に伴うT抗原活性化により血小板輸血後に急速な貧血を呈した先天性横隔膜ヘルニアの男児例 | S57-58 |
| 8 | ○ | 関西医科大学 小児科学講座 | 神田 咲希 | 有棘赤血球を呈し頻回の輸血を要した超低出生体重児の一例 | 5-6 |
| 9 | | 東京都立墨東病院 輸血科 | 藤田 浩 | 当院における新生児輸血における分割業務実績 | S59-60 |
| 10 | | 奈良県立医科大学 小児科 | 下西 成人 | 血友病A確定保因者における包括的凝固機能検査に基づく止血能評価 | S61-62 |

| | | | | | |
|------------------------------|--|---------------------|-------|---|--------|
| 一般演題③ 産婦人科2 | | | | | |
| 6月26日(金) 12:50～13:40 第1会場 | | | | | |
| 座長：松永 茂剛 埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 | | | | | |
| 11 | | NHO 岡山医療センター 産婦人科 | 多田 克彦 | PPHの病態-1：出血速度、フィブリノゲン、FDPを用いた分娩後異常出血の病態を診断するアルゴリズム | S63-64 |
| 12 | | NHO 岡山医療センター 産婦人科 | 吉田 瑞穂 | PPHの病態-2：出血性ショックに陥った全血喪失型と診断された分娩後異常出血の1例 | S65-66 |
| 13 | | 総合母子保健センター愛育病院 産婦人科 | 竹田 善治 | 帝王切開術の子宮筋層縫合法と出血量の関係 | S67-68 |
| 14 | | 医療法人社団 中林病院 産婦人科 | 中林 靖 | Late termにおいて子宮頸管熟化不全がある初産婦に対するPROPESSを用いた計画無痛分娩の検討 | S69-70 |
| 15 | | 三重大学 産科婦人科 | 高倉 翔 | 当院における分娩後静脈血栓塞栓症予防としての抗凝固療法の実践と安全性の検討 | S71-72 |

| 演題番号 | 査読 | 所属 | 氏名 | 演題名 | ページ |
|-----------------------------|----|-------------------------|-------|--|--------|
| 一般演題④ 産婦人科3 | | | | | |
| 6月26日(金) 13:55~14:45 第2会場 | | | | | |
| 座長:池ノ上 学 慶應義塾大学 医学部 産婦人科学教室 | | | | | |
| 16 | ○ | 東京都立墨東病院 産婦人科 | 上田 華子 | 胎動減少に対する中大脳動脈最大血流速度の評価で胎児救命に至った母児両輸血症候群の1例 | 7-8 |
| 17 | ○ | 伊那中央病院 産婦人科 | 玉城 裕士 | 妊娠中に遺伝性血管性浮腫を想起できなかった1例 | 9-10 |
| 18 | | 東京女子医科大学附属足立医療センター 産婦人科 | 上野麻理子 | 妊娠中に重症貧血を認めた非鉄欠乏性貧血の3例 | S73-74 |
| 19 | ○ | 奈良県立医科大学附属病院 産婦人科 | 城山 博輝 | 妊娠19週に可逆性後頭葉白質脳症候群を発症し子宮内胎児死亡となった1例 | 11-12 |
| 20 | ○ | 宮崎大学 医学部 産科・婦人科 | 谷口愛友子 | 一過性異常骨髄増殖症を伴い、胎盤内に血管内芽球血栓を認めた21トリソミーの一例 | 13-14 |

| | | | | | |
|---------------------------|---|-------------------|-------|--|-------|
| 一般演題⑤ 産婦人科4 | | | | | |
| 6月26日(金) 14:50~15:40 第2会場 | | | | | |
| 座長:高倉 翔 三重大学 産科婦人科 | | | | | |
| 21 | ○ | 宮崎大学医学部附属病院 産婦人科 | 増田 樹 | プロテインS欠乏症合併妊娠の1例 - 周産期脳梗塞 既往母体の実子に対する抗凝固療法管理 - | 15-16 |
| 22 | ○ | 大阪市立総合医療センター 産科 | 稲垣智妃呂 | フィブリノゲン製剤の定期補充にて妊娠管理を行った先天性フィブリノゲン異常症の一例 | 17-18 |
| 23 | ○ | 信州大学 医学部 産科婦人科学教室 | 関 あずさ | フィブリノゲン機能異常症が疑われた妊娠に対し、周産期管理を行った1例 | 19-20 |
| 24 | ○ | 三重大学医学部附属病院 産科婦人科 | 長田 和昌 | アンチトロンピン欠乏症合併妊娠の1例 | 21-22 |
| 25 | ○ | 奈良県立医科大学 産婦人科 | 西口 茉優 | 当院で経験したVWD Type1/低VWF血症合併妊娠9例の妊娠・分娩管理についての後方視的検討 | 23-24 |

| | | | | | |
|---------------------------|---|-------------------------------------|-------|---|--------|
| 一般演題⑥ 産婦人科5 | | | | | |
| 6月27日(土) 9:00~9:30 第2会場 | | | | | |
| 座長:渡辺 智之 東京女子医科大学 産婦人科学講座 | | | | | |
| 26 | ○ | 大阪公立大学 女性診療科 | 草加ありさ | 細菌汚染された血小板製剤により敗血症性ショックを呈した免疫性血小板減少症合併妊娠の一例 | 25-26 |
| 27 | | 埼玉医科大学病院 産科・婦人科 | 板倉 桜子 | 産科DIC治療後に非典型溶血性尿毒症症候群を発症した1例 | S75-76 |
| 28 | ○ | 埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター母子・胎児部門 | 佐藤 真子 | 臨床的羊水塞栓症に対しC1-インアクチベーター製剤を併用し救命し得た症例 | 27-28 |

| 演題番号 | 査読 | 所属 | 氏名 | 演題名 | ページ |
|-----------------------------|----|---------------------------|-------|--|--------|
| 一般演題 ⑦ 小児科2 | | | | | |
| 6月27日(土) 11:20~12:20 第2会場 | | | | | |
| 座長: 郷 勇人 福島県立医科大学医学部 小児科学講座 | | | | | |
| 29 | ○ | 聖マリアンナ医科大学 小児科 | 島田 和徳 | 頭部CT検査にて診断し得た後頭蓋窩硬膜下血腫の新生児例 | 29-30 |
| 30 | ○ | 済生会兵庫県病院 小児科 | 高原 結子 | EDTA依存性偽性血小板減少症の母体から出生し一過性に血小板減少を呈した新生児例 | 31-32 |
| 31 | | 神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 小児科学分野 | 藤谷健太郎 | 血小板数回復後に再度低下し、再入院を要したITP母体由来新生児受動免疫性血小板減少症の1例 | S77-78 |
| 32 | | 産業医科大学 小児科 | 深野 玲司 | 妊娠を契機にLi-Fraumeni症候群男性からのTP53病的バリエント移行が疑われた肝絨毛癌の1例 | S79-80 |
| 33 | | 神戸大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター | 芦名満理子 | 未熟児貧血に対する遺伝子組換えヒトエリスロポエチン投与期間中のヘモグロビン濃度の検討 | S81-82 |
| 34 | ○ | 聖マリアンナ医科大学病院 小児科・新生児科 | 鈴木 真波 | 当院で経験した母児間輸血症候群に対する部分交換輸血実施例と非実施例の臨床的検討 | 33-34 |

| | | | | | |
|---------------------------|--|--------------------------------------|-------|--|--------|
| 一般演題 ⑧ 小児科3 | | | | | |
| 6月27日(土) 13:30~14:20 第2会場 | | | | | |
| 座長: 荻原 建一 奈良県立医科大学 小児科 | | | | | |
| 35 | | 宮崎大学医学部附属病院 小児科 | 楯 真由美 | 先天性アンチトロンピン欠乏症を有する無症候新生児の2例 | S83-84 |
| 36 | | 福島県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児部門 | 蛭田 俊 | Apgarスコアと出生時の凝固障害との関連: 連続変数解析および仮死重症度別評価 | S85-86 |
| 37 | | 九州大学病院 総合周産期母子医療センター 新生児内科部門 | 江上 直樹 | 新生児期におけるプロテインC活性の生理的な低値は、ビタミンK欠乏や肝合成能と関連しない | S87-88 |
| 38 | | 大和高田市立病院 小児科 | 川口 千晴 | 乳幼児の高フィブリノゲン血症における凝固波形解析の検討 | S89-90 |
| 39 | | 奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門 | 内田優美子 | 重症新生児仮死、播種性血管内凝固、Kinin-Kallikrein Systemとの関連について | S91-92 |

| | | | | | |
|---------------------------|---|------------------|-------|---|--------|
| 一般演題 ⑨ 産婦人科6 | | | | | |
| 6月27日(土) 14:25~15:15 第2会場 | | | | | |
| 座長: 川口 龍二 奈良県立医科大学 産婦人科 | | | | | |
| 40 | ○ | 東京都立墨東病院 産婦人科 | 兵藤 博信 | 子宮頸部腺癌に併存した肺血栓塞栓症の1例 | 35-36 |
| 41 | ○ | 諏訪赤十字病院 産婦人科 | 羽野 瑠花 | 婦人科悪性腫瘍に合併した非細菌性血栓性心内膜炎を伴うTrousseau症候群の3例 | 37-38 |
| 42 | ○ | 関西ろうさい病院 産婦人科 | 下地香乃子 | 心房細動を合併した子宮体癌患者に対するロボット支援下手術後に脳梗塞を発症した1例 | 39-40 |
| 43 | | 聖路加国際病院 女性総合診療部 | 齊藤 理恵 | 子宮腺筋症合併妊娠の2症例の検討 | S93-94 |
| 44 | ○ | 東京女子医科大学 産婦人科学講座 | 渡辺 智之 | 妊娠中の脳梗塞発症後にヘパリン起因性血小板減少症の鑑別を要した1例 | 41-42 |